

- ⚡ 保護レベル 2.5kV以下
アイソレーションスパークギャップを用いたサージ防護デバイス
- ⚡ ガス放出口の無い防火安全設計
- ⚡ オプションで遠隔警報表示接点可能
- ⚡ インパルス放電耐量
25kA, 60kA (10/350 μ s)

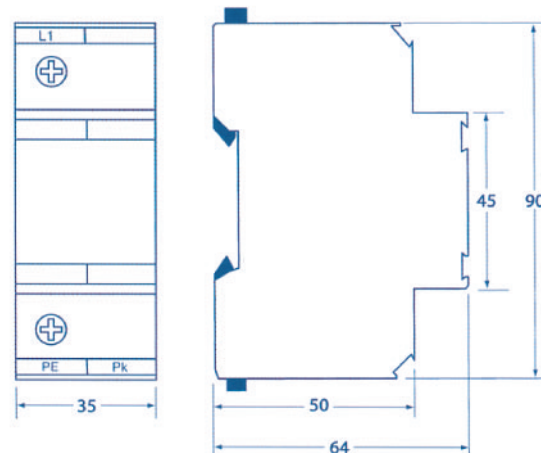


選択式サージ防護デバイス ($U_p \leq 2.5kV$)

製品説明

IsoPro230/400Tr-Fは、保護レベルの低い2段階式サージ防護デバイス (SPD) で、保護レベルカテゴリーB、Cに属します。10mまでのケーブルを使用すれば、通常必要となるデカップリング (ImPro) は必要ありません。不活性ガス充填式高度密閉アイソレーションギャップの実現により、ガス放出口無しで大量の放電が可能となりました。2段階方式により、スパークギャップ内でのインパルス電流が徹底的に調整され、機器が安全に機能します。第一段階はバルブサージ保護器で、電源に続流が流れないようにインパルス電流 (最大4kA) を放電し、建物内の機器が通常エネルギーレベルの非常に低い過渡電流に依る障害を受けることはありません。サージ防護デバイス (SPD) を通る付随電流によってヒューズがダメージを受けることもありません。一度バルブサージ保護器が反応すると、バルブサージ保護器内でインパルス電流に伴う電圧が上昇します。インパルス電流があるレベル (4kA) を超えると、この電圧降下はアイソレーションスパークギャップの放電開始電圧に至ります。第二段階では近傍雷時や雷の直撃を受けた時、インパルス電流が大きくなり (4kA以上) その時は、スパークギャップが作動します。保護回路は、取り扱いが簡単なワンタッチハウジングに収められており、ワイヤー、ブスバー接続用多目端子35mmのDINレールを装備しています。オプションとして、遠隔警報表示用に無電圧接点 (室内プラグコネクター使用) も可能です。

寸法図 (mm)



雷サージ保護

技術データ

アプリケーション

- サージ防護デバイス 等電位ボンディング保護レベル B+C
- 単極式

概要

IsoPro230/400Tr/60kA-F

保護カテゴリー			B+C
JIS C 5381-1 (IEC 61643-1)			
公称直流放電開始電圧	Uagn	[V=]	900 ± 20%
定格電圧 50/60Hz	Un	[V~]	100/200・230/400
最大使用電圧 50/60Hz	Ur,c	[V~]	255
絶縁抵抗	Risol	[Ω]	≥10 ¹⁰
インパルス 放電開始電圧 1.2/50 μs	Uas	[kV]	≤2.5
電圧保護レベル(制限電圧)	Up	[kV]	≤2.5
応答時間	tA	[ns]	≤50
放電耐量 10/350 μs (≥10x)	Ipeak	[kA]	60 *
電荷(クーロン)	Q	[As]	30 *
	W/R	[kJ/Ω]	900
バックアップヒューズに於ける最大許容ライン		[A]	160 A
最大遮断電流(50Hz)		[kA]	25
使用温度範囲	T	[°C]	-40...+85
最大接続電線断面積		[mm ²]	単線50mmまたはより線35mm
推奨接続電線		[mm ²]	50
推奨接続トルク		[Nm]	4.5
外部カバー/色			ポリカーボネート(ハロゲン無し/黄色)
設置環境			普通
取り付け(DINレール)			35mm
商品番号			37 38 30
無電圧接点付き			IsoPro230/400Tr/60kA-F/Pk
商品番号			50 05 18

図表

